

家庭学習のすすめ

氷川小学校では、お子様の力が伸びるために「家庭学習」が大切であると考え 薦めています

家庭学習って何？

○ お家での勉強です。

宿題 プラス 読書や自分で考えたり、お家の人と相談して決めた学習

一般に学年×10分は必要と言われています

御家庭で 勉強することが大切です

「いつも宿題は、学童や福祉会館でやって、家ではゲームばかりになりがちでした。最近は少しでも家で勉強するようにさせています。」…地区懇談会で…

1日10分以上は、お家で学習するようにしましょう

なぜ大切なの？

○ 静かな時間の中で自分に向き合うことができます。

自分の得意不得意・興味関心が分かり、すすんで取り組む態度や方法が身に付きます。

○ お子様の学習の様子分かり、励ましたり、担任と相談することができます。

ペース、身に付き具合、学び方の特徴、集中力、元気度、興味関心、得意不得意…etc
宿題の増減、学校での学習の進め方・補充・サポートの仕方、家での励まし方…etc

ここがポイント

会話が大切です

簡単！
次は何しよう

調子はどう？

難しいなあ

お家の方のサポートやアドバイスが必要なときがあります

どうしたらよいか困ったときは、担任まで御相談ください

学習をきっかけに短い時間でもコミュニケーションを取ることができます

何をさせればいいの？

○ まずは「宿題」に確実に取り組ませましょう

宿題は発達段階に応じて、標準的な学習時間や量を考えて出しています。

さらに、御家庭と相談して、その子に合った内容や量になるように努めています。

○ 読書、復習や予習、自由学習も

もっと詳しく知りたいと思ったことを、調べたりまとめたりするのもいいですね。

学校と家庭の力を合わせて子どもの力を高めましょう

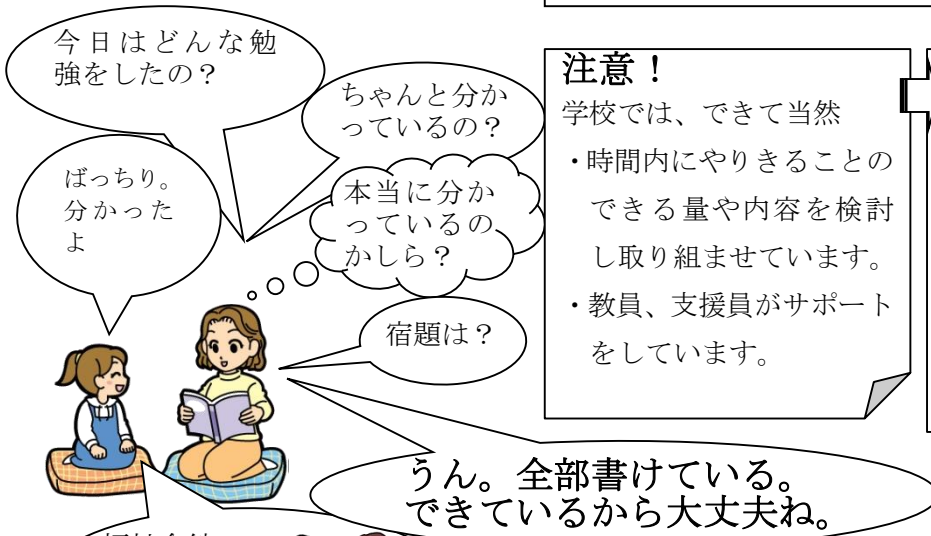
気を付けましょう 分かったつもり できたつもり

本当に大丈夫でしょうか、お子さんの学びの力

クラスメイトと学習していると
なんとなくだったり あやふやだったり しても
分かったつもり できたつもりになります

例えば

担任に時々様子を聞いてみることも大切です



注意!

学校では、できて当然

- ・時間内にやりきることのできる量や内容を検討し取り組ませています。
- ・教員、支援員がサポートをしています。

学校ではこんな工夫を。

- 振り返り
分かったことやどうやってできたのかを、自分の言葉で文章や図や表にして書きます。
- 練習問題・応用問題
習ったことを使って他の問題に取り組ませています。



福祉会館で
みんなで
やったよ



あやふや なんとなく 分かったつもり
が溜まっていくと…

注意!

「全員で」のときは、あまり考えなくても、周りの真似をして一緒にできます。

御家庭では、こんなこともできます

- ゲーム感覚でワンポイントチェック…お父さんテスト、お母さんテスト
「じゃあテストしてみようか」

ある日突然

全然分からない! どうしたらいいか分からない!



難しいからやらない!

困ったなあ!!

東京都では基礎的な内容をしっかり身に付けさせることに力を入れています

「小学校卒業までに、少なくとも4年生までの基礎的な内容はしっかり身に付ける」

氷川小学校では「宿題」の他にも次のような仕組みを整え、一人一人に応じた方法で、一人一人に確かな学力を育てようとしています

- ・東京ベーシックドリル※
- ・eライブラリー※
- ・習熟度別学習指導
- ・教育支援員によるサポート
- ・通級指導学級「あおぞら」

※御家庭で使える教材です

お子さんの学習・生活のことで困ったことがありましたら、担任、コーディネーター、スクールカウンセラー、副校長等どの窓口からでも結構ですので、何でもお気軽に御相談ください。